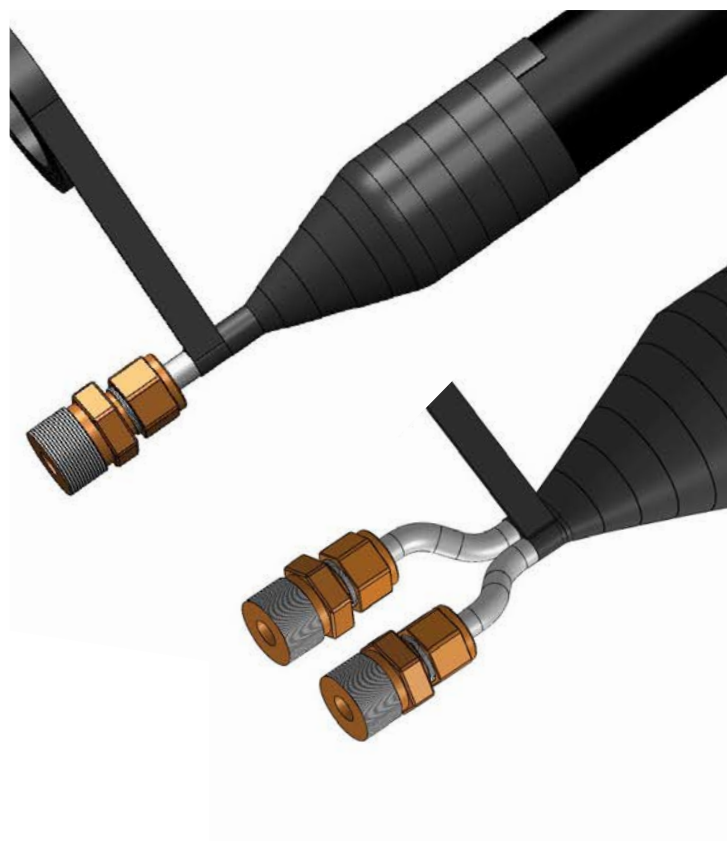


FAK-7

チューブトレースおよび
サーモチューブ用シールキット

施工要領書

米国製



The Heat Tracing Specialists®

FAK-7

FAK-7シールキットは、熱絶縁およびシールチューブ導管末端部を保護するための製品です。このキットを使用することで、外装材に負担や損傷を与えることなくチューブ（および含まれる場合にはヒートトレース）が伸縮できるようになります。

キットの内容...

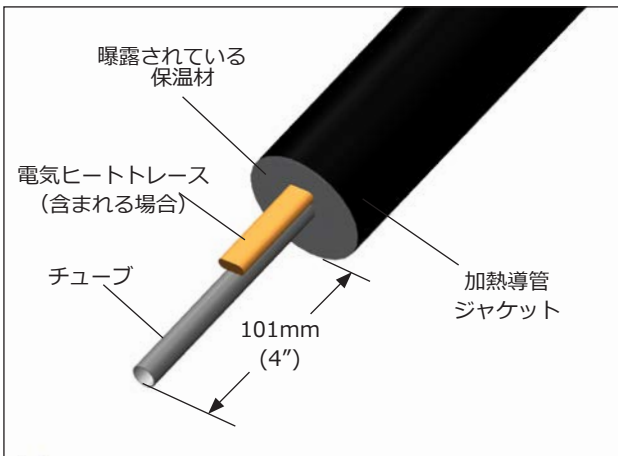


| 品目 | 数量 | 説明 |
|----|----|------------|
| 1 | 1 | セルフパルカンテープ |
| 2 | 3 | RTVチューブ |

施工時の注意...

- この要領書は、施工する電気ヒートトレースおよびその他のアクセサリ製品の施工要領書と併せて使用してください。
- 施工前および施工中は、導管、ヒートトレース（使用する場合）、およびキットの部品を乾いた状態にしておいてください。

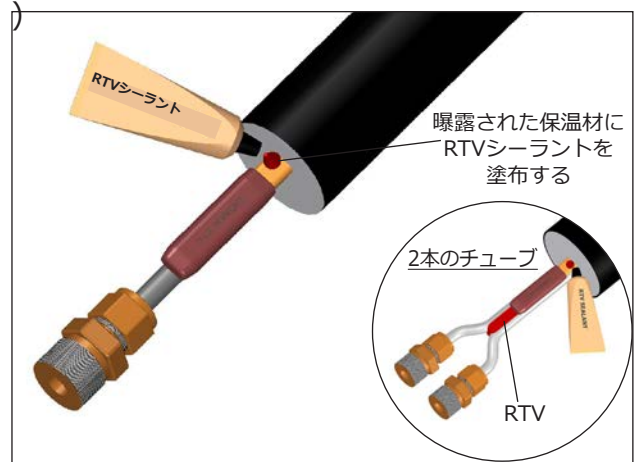
施工要領書...



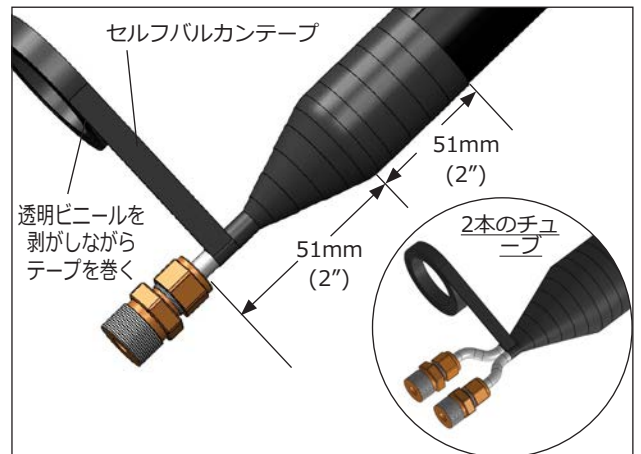
1. チューブ導管末端から、保温材を約101mm(4")剥がします。



2. チューブ末端部のバリを取り、必要な現場施工接続を行います。チューブが電氣的にヒートトレースされている場合、適切な端末処理キットと同梱された要領書に従って、端末部処理および/または電源部処理を行います。(FAK-7とは)



3. 加熱導管保温材にRTVシーラントをたっぷりと塗布します。チューブが複数ある場合は、チューブの間にRTVを塗布します。



4. テープから透明ビニールを剥がしながら、加熱導管の末端部にセルフパルカンテープを巻いていきます。外装材の切断部分から51mm(2")以上の場所から巻き始め、裸管部分に沿って少なくとも51mm(2")覆うようにします。テープ幅の半分以上が重なるように巻いてください。電氣的にヒートトレースされている場合、水分が導管絶縁部に入らないよう、端末部処理を密閉して保温材内部または接続部に配置することが推奨されます。



サーモン... The Heat Tracing Specialists[®]
www.thermon.com

ヨーロツパ本社
Boezemweg 25 • PO Box 205
2640 AE Pijnacker • The Netherlands
電話 : +31 (0) 15-36 15 370

本社
100 Thermon Dr. • PO Box 609
San Marcos, TX 78667-0609 • USA
電話 : +1 512-396-5801

お近くのサーモン支店については
当社ウェブサイトをご覧ください...
www.thermon.com

ISO 9001
REGISTERED